

公益財団法人あいちコミュニティ財団
2020 年度事業報告書

【1】 当年度の概要

4月に緊急事態宣言が発令され、コロナ禍で2020年度のスタートを切ることになりましたが、「とよしまつもと基金」事業を実施するため、企画力のある若手人材を、SNSなどを活用して探すとともに、持続化給付金を申請し、財源確保を図り、また人件費等の経費削減に取り組みました。体制整備や事務局の再構築に注力したため、またコロナの影響もあり、「とよしまつもと基金」事業は実施せず来年度に延期することになりました。

当年度に実施することができた事業の結果は、次のとおりです。

当年度の公益目的事業に関連する寄付金額は 43,775 円で賛助会費としての受取会費は 253,000 円です。支援プログラムについては、株式会社デンソーから受託した 2 つのプログラムの中間発表会を zoom にて行いました。

情報の発信・提供については、「あいちコミュニティ財団事業報告書 2019」を発行し、2019 年度に実施した助成事業及び協働事業の成果の情報発信・共有を図りました。

【2】 組織運営に関する事項

1 概要

当年度は、社会福祉法人むそうと出向契約を結び、企画、運営、経理と 1 名ずつの人材を確保し、責任体制が担保される事務局を構築しました。

また、12 名の評議員のうち 1 名が辞任し、評議員 11 名による新体制が発足しました。

2 評議員会の開催状況

評議員総数：4月13日まで12名、4月14日から3月31日まで11名。

開催日	出席	審議事項	報告事項
6月2日	評議員 8 名 理事 4 名 監事 1 名	・2019 年度事業報告及び決算	・2020 年度事業計画及び予算

3 理事会の開催状況

理事総数：4月1日から5名。

監事総数：4月1日から2名。

開催日	出席	審議事項	報告事項
5月25日	理事 5 名 監事 1 名	・2019 年度事業報告 ・2019 年度決算 ・定款の変更について ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項	
1月21日	理事 5 名 監事 2 名	・監査報告について ・2020 年度収支予算の補正	

3月22日	理事4名 監事2名	・2021年度事業計画 ・2021年度収支予算	
-------	--------------	----------------------------	--

【3】事業に関する事項

前年度に引き続き、市民公益活動団体等の組織基盤を強化し、安心できる地域の未来を創造することを目的として、以下の事業を行いました。

1 公益目的事業

- (1) 市民公益活動を行う団体等に仲介・提供するために、必要な資金等の資源を募り、確保する事業
ア 「事業」への寄付募集

市民公益活動団体からの事業計画を公開し、賛同者を募る事業ですが、本年度は実施しませんでした。

- イ 「テーマ」への寄付募集（寄付総額 42,775 円）

「あいち・なごや・つながる基金」の賛同者を募り、寄付の受入れを行いました

- ウ 「賛助会員」の募集（受取会費総額 249,000 円）

前年度に引き続き、当財団の目的に賛同し、事業運営にご協力いただく「賛助会員」を募集しました。本年度の賛助会員数は 20 名でした。

- エ 法人運営への寄付募集

上記の寄付及び賛助会員の募集のほかにも、当財団の運営へご協力くださる方の寄付を受け入れましたが今年度の寄付はありませんでした。

- (2) 市民公益活動を行う団体等に対し、助成等を行う事業

- ア 事業指定プログラム「ミエルカ」

市民公益活動団体からの事業計画を公開し、資金を仲介する事業ですが、本年度は実施しませんでした。

- イ テーマ提案プログラム「エンタク」

マルチステークホルダーによる提案で基金を設置し、賛同者を募る事業。ですが本年度は実施しませんでした。

- ウ 冠プログラム「カンムリ」

企業等の寄付による基金を設置する事業ですが、本年度は実施しませんでした。

- (3) 市民公益活動を支援するために、不動産等の資源を活用する事業

「特定寄付信託」等の開発・販売と「遺贈寄付相談センター」の運営ですが、本年度は実施しませんでした。

- (4) 前各号に掲げるもののほか、市民公益活動を行う団体等に対し、その経営に必要な資源を提供する事業

- ア 「セミナー」「ワークショップ」等の開催

市民公益活動を行う団体等の経営に資する情報・ノウハウ等を提供するため、参加者を公募してセミナー、ワークショップ等を開催するものですが、本年度は実施しませんでした。

- イ 支援プログラムの実施

デンソープロボノプログラムの企画・運営（第3期：支援先3団体、第4期：支援先4団体）

2016年度から始まった株式会社デンソーの「デンソープロボノプログラム」の企画・運営を引き続き受託しました。

デンソープロボノプログラムは、『課題解決』を仕事の定義とする株式会社デンソーの『デンソー流仕事の進め方』で、NPOの課題解決力の向上を目指すプログラムです。

2019年度の第4期プロボノプログラムの、成果報告会をZoomにて8月に開催しました。

【プロボノ支援事業】 ※ 人数はプロボノプログラム参加社員数

株式会社 PEER（代表取締役 佐藤真琴） 6名

学校や企業へのがん教育プログラムのパッケージ作成

社会福祉法人むそう（理事長 戸枝陽基） 8名

① カフェのメニューの企画（事業所ほわわ、事業所ケーズピット）

② 施設の里山スペースの活用（久遠チョコレート名古屋藤巻店）

NPO 法人せき・まちづくり NPO ふうめらん（代表理事 北村隆幸） 5名

上之保地区における全住民アンケート分析のテンプレートづくり

株式会社イノベティブ・デザインキュー・NPO 法人外国人就労支援センター

（株式会社代表取締役、NPO 法人理事 山元梢） 7名

① 多様性や生態系を企業やコミュニティに実装するためのシステム構築とその体系化
（デイサービス「笑々」（にこにこ）

② 自然環境とテクノロジーの融合による、次世代の自然環境に対する考察、ならびに、
里山経済圏におけるテクノロジーの導入による暮らしの効率化に関する実験研究
（いるかビレッジ・プロジェクト）

(5) 市民公益活動を行う団体等及び資源提供者に対するコンサルティング事業

ア 「フレンドレイザー」等の募集・育成

「フレンドレイザー」は、「(2) ア 事業指定プログラム『ミエルカ』」において、NPO の“志金”調達を応援するボランティアスタッフですが、本年度は事業がありませんでした。

イ 課題の深掘りをサポートするボランティア「モグラ」等の募集・育成

「モグラ」は、「(2) イ テーマ提案プログラム『エンタク』」で助成対象団体が行う調査事業において、団体による課題の深掘りをサポートするボランティアスタッフですが本年度は事業がありませんでした。

ウ 助成事業の成果を伝えるボランティア「ツムギスト」の募集・育成

「ツムギスト」は、助成事業の成果を伝えるボランティアですが、本年度は事業がありませんでした。

エ 寄付つき商品の開発・紹介に取り組むボランティアスタッフ「ママボノ&パパボノ」の募集・育成

「ママボノ&パパボノ」は、「あいち“志金”マルシェ化計画」参加法人の寄付つき商品開発を支援するボランティアですが、本年度は事業がありませんでした。

オ 他団体との連携

本年度は事業がありませんでした

(6) 市民公益活動に係る調査研究、情報収集及び情報発信に関する事業

ア 「ワガコトサロン」の実施

「ワガコトサロン」は、「あいちの課題を『我が事』としてとらえ、明日からのアクションを考えよう！」という理念のもと、県内外でリーダーシップを発揮するゲストに話題提供いただくとともに、参加者同士が交流する場ですが、本年度は開催しませんでした。

イ 「年次報告書」の発行

2019年度に実施した助成事業及び協働事業の成果、について情報発信・共有するため、「あいちコミュニティ財団事業報告書 2019」を2021年1月に発行し、寄付者に郵送しました。

- (7) 市民公益活動を推進するための普及・啓発物品、寄附金付物品及び出版物等の販売
市民公益活動を推進するための情報等の普及・啓発を図るべく、物品・出版物等の販売を行なう
ものですが、本年度の販売はありませんでした。
- (8) 前各号に掲げる事業のほか、社会を構成する多様な主体が市民公益活動を支え、担う仕組みの検
討及び実施に係る事業
本年度は事業を実施しませんでした。

【4】 附属明細書

2020年度の事業報告書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条
第 3 項に規定される「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書は作
成しておりません。